

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社 同番地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

常盤新聞

定部金貳錢 一ヶ月拾錢 三ヶ月廿七錢 半年五拾錢 一年九拾錢 廣告費 五號十二行 一號五拾錢 印刷費 日刊 日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五番地 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

刊々日七十二月七

學生夏服

1・2年用.....85 錢
2・3年用.....95 錢
3・4年用.....105 錢
4・5年用.....115 錢
5・6年用.....125 錢
高等科用.....160 錢
中學生用.....240 錢

各種子供服 夏帽子
ネクタイワイシャツ取揃

五丁目 電話三五三

刊々

久益屋商店

警城セメント會社特約店
警城平町五丁目 電話九番 一三九番

▽良品廉賣は勝る商畧なし△
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

大勉強

七月三十一日 土用うし
牛肉大賣出し

平町土橋通り 大塚肉店 電話三四四番
大塚亭肉店 電話六六七番

合津醫院

耳鼻咽喉科専門
場所 (舊診療所裏通り)
平町仲田町 (電話五五九)

寄書

教養の目的 (三)

佐田 至弘

そしてその心理學的検査をみると主として智能に關する、勿論人の心の働きは智能の方面のみではないからその働き方の上にも感情の教育やら意思の訓練といった問題も必然起こつてくるか、何といつても人間の心理においては智能が主となるものでそこに萬物の靈長たるゆゑあるから、精神界における感情が強く衝

動的の恐るべきものであるが、しかし何か極端の事情又は疑の場合を窺ては日常生活に采配を振つてゐるの智能其ものであつてこれが感情をも制御し息思をも頼たつて行くのである一體然らば智能とは如何なるものであるかといへば人生における何か新しい問題や事件にぶつかつた時よく自分の考へを収斂め、かつ自覺的精神能力であつて決して單純な一つの能力だけではなく複雑な色々の精神能力の組合さつたものでこれにはなかななく判断推理の力も働き又聯想力、想像力も精神力も働いてゐる

牛肉大賣出し

來る七月三十一日は土用丑日に當りました、吉例により牛肉は特別精選 致し日頃の御厚意に酬ふ可き積りに候

田町 三三三屋 電話三三三

農家 植木屋さんの福音

殺菌消毒 防臭劑の世界的發明英國リチャード商會專賣品

リクイドインセクチサイド
特色 如何なる柔軟の若芽に使用するも害なく殊に菊ばら 梨等奏効あり

福島縣一手販賣元 宇佐美藥局 平町三丁目郵便局前 平町 田町分店

西村屋藥局

純良にして天下第一品の安値

葡萄 生 酒 1.10
マルソー・アランク
マルソー・ルージュ

新築一週年記念 景品附大賣出し

特別大割引 致します

森下商店 平町一丁目

第十營業報告

昭和四年上半年 貸借對照表

資産之部
未拂込資本金 三、七五〇、〇〇〇
線路屋内工化物 五、四四、四四
機械器具貯藏品 一〇、一五、八七
及土地建物什器 一〇、一五、八七
有價證券 一四、九〇〇、〇〇〇
假拂金 九、六六、一六
受取手形及 二五、九九、九四
未收入金 一、五九、一〇三、九七
發電所勘定 二四、四六、三三
變電所勘定 二九、四〇、四一
預ケ金及現金 六、六〇、九九、一五

負債之部
資本金 五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
諸積立金 二、八、九一、〇〇
假受金 四〇七、〇〇〇
社債及借入金 一、三〇〇、〇〇〇
支拂手形及 九、九七、五
未拂金 九、九七、五
未拂配當金 七、六〇、五
當期利益金 六、六〇、九、一五
合 計 六、六〇、九、一五

利益金處分
當期利益金 七、六〇、五
社内諸銷却 五、〇〇〇、〇〇
社債利子引當 七、九六、七五
諸積立金 三、五〇〇、〇〇
役員賞與金 三、五〇〇、〇〇
株主配當金(年八分) 五、〇〇〇、〇〇
後期繰越金 三、一七、四〇
昭和四年六月參拾日

蚊取線香は 櫻印が一番

よくきく

平町四丁目 小野屋藥店 電話一四四番

植田水力電氣株式會社

取締役社長 金成通
取締役 安島重三郎
全 白井博之
全 高岡唯一郎
全 小林 誠次
全 古川 傳一
全 監査役 根本祐太郎
全 馬上一誠

追而監査役任期満了の處改選の結果根本祐太郎、馬上一誠の兩氏再選重任せり

災害復舊資金

十五萬圓を認可

大体承認される模様

濱三郡の災害復舊に就ては、三郡町村長支會同郡選出縣會議員、郡農林長等を陳情委員に擧げ縣當局に迫つてゐたことは既報の如くであるが、其後内閣の更迭を見たので既に大體決定した災害復舊資金十五萬圓の認可に就て更に八月一日午前十時前記各委員は出縣當局に再陳情することに決し、最初の計畫に依つて邁進する筈であるが、災害復舊資金のことであるから大體縣當局に於ても承認される模様である。

認可を待たず

小組合投網

漁具を没収

石城郡植田町小濱漁業組合から出願した入敷網漁業組合は組合からの認可促進も小名濱、江名、豊間漁業組合から起つた猛烈な反對運動に防止され夏漁期も既に終らんとする今日尙認可にならないため組合では業をやした揚句無謀にも縣の認可を待たず投網したのを縣當局が探知し二十五日、五十嵐水産技師が現場に出張漁業法違反として漁具一切を没収すると同時に告發の手續きをとることになつた。因に没収された漁具は五萬餘圓を投じてゐるので組合では大恐慌を來してゐる。

水田が亀裂

炎熱が續いて

九十度以上の炎熱が續き、今郡下各地の水田は水不足を來してをり小名濱の一部における水田は龜裂を生じ雨ごひをしてゐるといふ。

磐炭礦業税

分割の協定

石城郡磐城炭礦會社の礦業税町村分割額につき關係町村が毎年の様にこた／＼してをつたが今年は互に協定し試掘區六十五萬四千二百坪税額十六萬三千七百五十圓、採掘區八十一萬四千八百坪、税額四十八萬九千圓を左の如く分割するに決定した。

△平町試掘三十一萬二千坪、七萬七千九百圓、採掘一萬四百坪六千二百圓
△内郷村採掘七十六萬二千九百二十九坪、四十五萬七千八百七十圓
△飯野村試掘七萬五千坪、一萬八千七百七十圓、採掘一萬八千七百七十圓

川崎生

軍艦五十餘に便乗して

小名濱から鹽釜まで

川崎生

佐々木中佐の好意に依つて、軍艦の内部を限なく見せて戴く……、絶對に參觀を許さぬ艦橋に迄登らして貰つた、其處は羽仁艦長や航海長其他が維針盤を前にして双眼鏡を覗いて居た。此處は軍艦の艦橋とも云ふべき所で、總べての指揮命令の源である。今はどの邊りを航海して居るのでせうか」と聞けば係りの士官が繰り廣げた地圖の上にコンパスを伸して「請戸濱か

ら十五哩の海上です」といふ、午前十一時二分である片手を額にかざして仰び上つて眺めたが陸地は影も見せぬ、眼の届く限り水平線……、紺碧の穏やかな波の上に夏の日が直射してまぶしい。

艦橋を降りてから今度は艦底の機関室へと案内された、百二十度の高温で其の蒸し暑さたらぬ、息苦しい程である、汽罐の中

分來青年が

會館の計畫

九月下旬竣工

石城郡勿來町青年團は同町より寄贈された舊校舎の一部は窪田町青年會長北郷隆義村井萬吉の兩氏等率先奔走し勿來町青年會館と名稱して改造工費一千五百餘圓にて來月初旬起工し九月下旬に竣工しその費用は同會基本金及所有建物の賣却の有力家の寄附を仰ぐ筈であるが石城郡内に町村青年會館としては嚆矢である。

自動車競走の

平町到着は

廿八日の夕方

時事新報社主催東日本縦斷乗合自動車競走の甲班は二十二日青森出發二十八日午後六時十五分平町役場に到着一泊の上水戸市に向つて



摘み洗ひ方

(下)

そうして汚れが落ちたら清水でふり洗ひ充分に石鹼分を洗ひのけ強く振つて水分

出費するが平管内の自動車協會支部では湯本町まで出迎ひ其後歓迎會を開くと

石城夏秋蠶

今三齡どころ

石城郡下の夏秋蠶況は夏蠶は目下三齡二日で掃立後の経過も順調更に初秋蠶は來月三日頃から掃立を開始し同月中旬には全部の掃立が終る見込みである、尙養蠶同業組合では春蠶の收購減に鑑み全部下に技術員を派し掃立の順序及び方法等の講習會を開催して居る。

機關庫表彰

事故皆無で

平機關庫は昨年三月一日から去る四月一日の満一ヶ年間運轉事故皆無のため鐵道省から成績優良として表彰

五歳の幼児

踏切で轢死

逃げ遅れて

石城郡錦村大字中田字糠塚繁一(五)は二十四日午後六時四十分頃同所踏切附近で遊び居る中列車の進行し來れるに逃げ遅れ遂に無様な轢死を遂げた、植田署より齊藤巡查部長即夜検視した。

常磐行員清遊

石城郡平町常磐銀行平支店員一行は廿八日、日曜日鮫川河口に地曳網及船遊覽を試みる筈。

明日の天気

好天氣續くも處により夕立氣味

市原醫院

平町田町(電話一一四番)

内科、小兒科 市原卯太郎
外科一般、婦人科 市原陸郎
外科、梅毒、淋毒 市原三三男

を除きますそれから醋酸處理を行ふのですが、それには指頭でなめて僅に酢味を感ずる位醋酸水を作つて其の中に五分乃至十分間浸しておくと、さく酸處理が済むと木綿麻人絹シルケット新モス等は再び水洗ひし絹毛類は其の儘水分を取るのであるが収取紙か新

浴客危険防止

植田の青年團

石城郡植田町岩間海岸の海水浴客は年々激増して來たので同町青年團では浴客の危険防止および浴期中警戒船をだすことになり來る二十七日の町會に町費補助の交付を申請することになつた。

藤澤氏が榮轉

平町

片倉製成製糸株式會社の所長藤澤行雄氏は今回東京本社に榮轉後任として埼玉縣大宮工場から辰野賢造氏が就任した。